

平成16年度 地方道路交付金事業のアウトカム指標 (高知県)

対象事業名 南海地震に伴う中土佐地区の津波避難を支援する道路整備

対象事業番号 No.5

対象事業の目的

2030年までの発生確率が40%である南海地震において、発生が予測される大津波からの避難活動及び浸水被害後の復旧活動を支援するため、幹線道路及び地域内避難道路の一体的な整備を行う。

対象事業の目的を表現するアウトカム指標
避難路確保カバー人口比率の拡大

指標の定義

地震発生直後に指定避難場所に避難できる沿線住民及び津波終了後に緊急避難場所から指定避難場所に避難できる沿線住民の人口比率。

津波避難計画、地区別人口データによる。

避難路確保カバー人口比率 = 指定避難場所に避難できる沿線住民数 / 沿線人口

(注) 沿線住民: 当該工区に隣接する住民

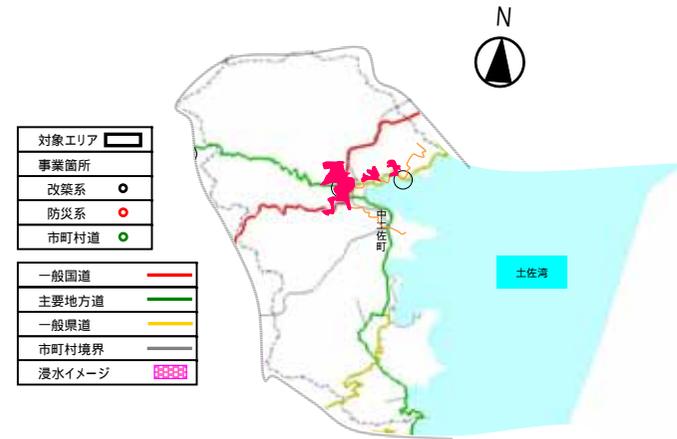
沿線人口: 中土佐町内で当路線沿線に隣接する住民

指標の現況値、目標値 (%)

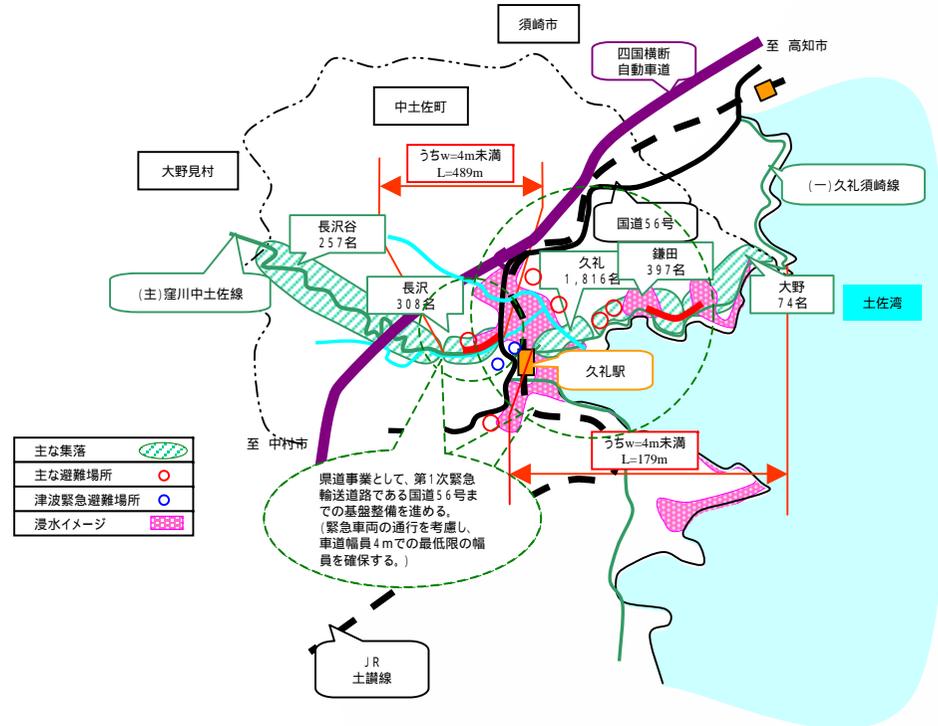
当初現況値(H16当初): 0

中間目標値(H17末): 30

長期目標値(H19末): 60



対象事業No.5の主な事業箇所



アウトカムの考え方の模式図